

※1
インテリジェントカメラ向けM2Mソリューションシリーズ

ATB-A810LAN

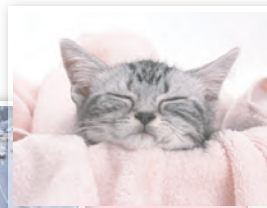
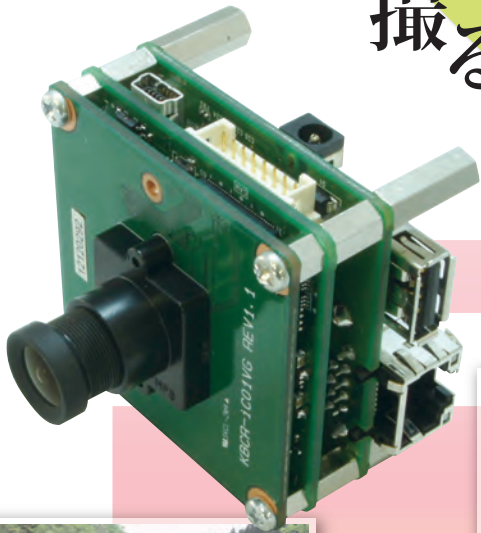
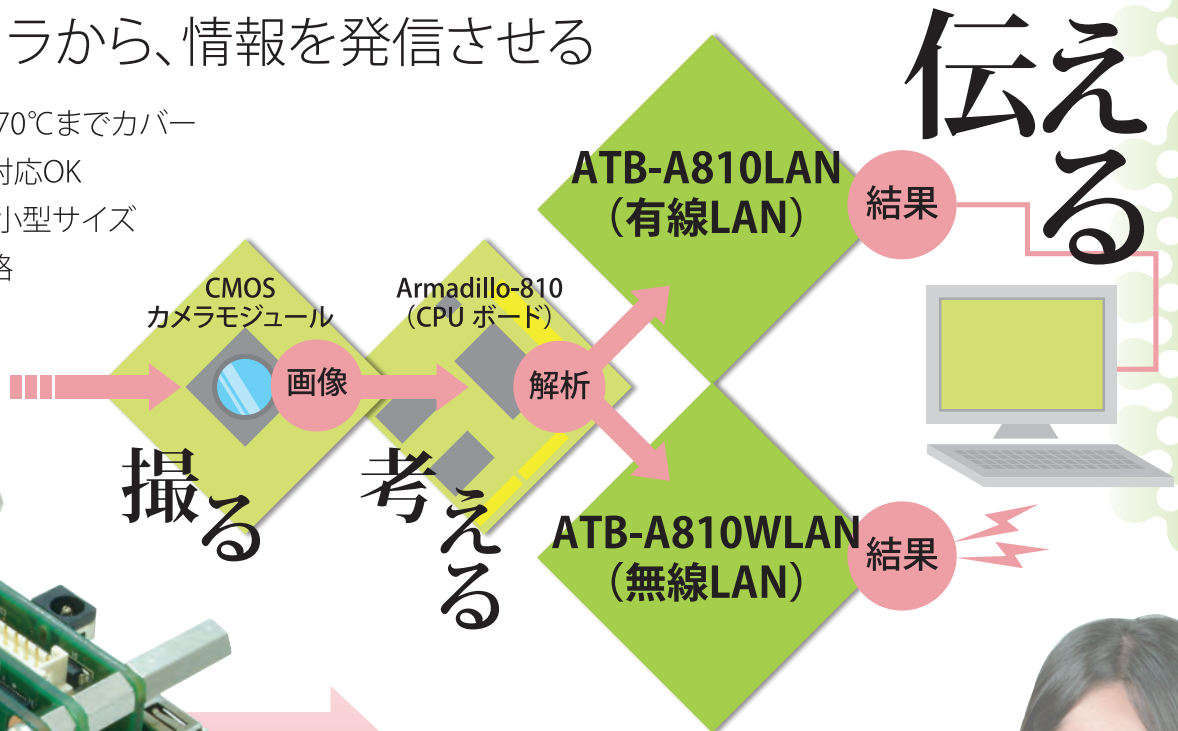
有線LAN
option board

ATB-A810WLAN

無線LAN
option board

「撮る」「考える」、そして「伝える」
高性能カメラから、情報を発信させる

動作温度-20℃～+70℃までカバー
試作から量産まで対応OK
50mm×50mm の小型サイズ
省電力設計・低価格



「Armadillo-810」が撮影し解析した画像・情報を、
あなたの端末へリアルタイムで伝えます。

アットマークテクノ製「Armadillo-810」は、ARM Cortex-A9組み込みプロセッサを搭載した高性能CPUボードとCMOSカメラモジュールを合体させた「インテリジェントカメラ」向け組み込みプラットフォームです。この「Armadillo-810」にM2Mソリューションシリーズを拡張させることにより、1台の装置で撮影→解析した画像情報を、どこかの端末へも伝えることが可能になります。「ATB-A810LAN」は有線LAN、「ATB-A810WLAN」は無線LANに対応、手軽に接続手段をお選びいただけます。

※1 M2M:「Machine to Machine」組み込み機器ネットワークで繋ぎ、人が媒介せずにコンピューター同士で情報交換し自動的に制御するシステムの概念

アイデア次第で使い方はいろいろ広がります

応用例 1 一般用途向け

● 外出先からペットなどの見守りに

画像に一定期間動きがないと、携帯やスマホにアラームメールを送信。自宅に不在でもリモートで大切なペット状態をチェックできます。

● ご家庭などで簡易サーバに

お好みのケースに入れれば、手のひらサイズの小型サーバが自作できます。アクリルケースなどに入れ、マニアックなインテリアにどうぞ。また、Armadillo-810で解析・抽出したデータをSDカードに一旦保管し、一定時間毎にまとめて通信を行うといった設計も可能で、機器の省電力化にも役立ちます。



応用例 2 業務用途向け

● 工場敷地や駐車場の運用監視に

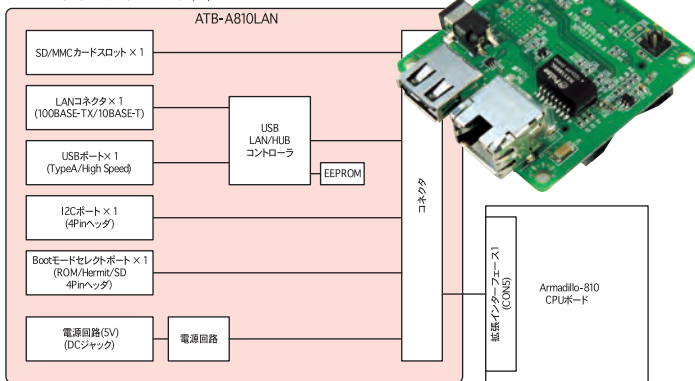
FSE※2 を使ったネットワーク装置として。工場敷地内への侵入者の確認や、駐車場での上荒らしや不審者の監視など、盗難防止にお役立ていただけます。

● 工事現場や災害現場などでの監視に

工事の進捗状況はもちろん、がけ崩れや河川の氾濫などの緊急性のある場合でも、災害状況をリアルタイムの映像で確認する事ができます。

ATB-A810LAN 有線LAN 拡張ボード

■ ハードウェアブロック図



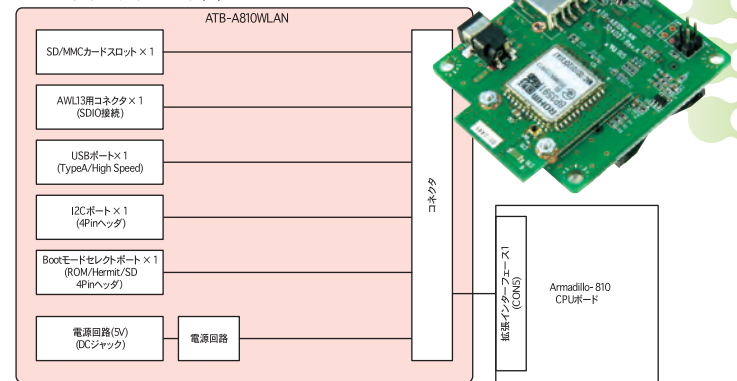
■ ハードウェア仕様

項目	内容	
型式	ATB-A810LAN	
外部 インターフェイス	・USBポート (TypeA, High Speed) x1 ・LAN (100BASE-TX / 10BASE-T) x1 ・SDカードスロット x1	・DCジャック (EIAJ #2) x1 ・I2Cピンヘッダ (4ピン) x1 ※1 ※2 ※3
電源電圧	DC5V±5%	
動作温度	-20℃～+70℃ (結露のないこと)	
外形寸法	最大W50×D50×H15(mm) (突起物含まず)	

※1 I2Cピンヘッダは未実装、部品添付での出荷となります
 ※2 GPIOと兼用ピンのため、Armadillo-810と接続する際はGPIO×2としても利用することができます
 ※3 アットマークテクノ/社製RTCオプションモジュールOP-A400-RTCMOD-01を接続することで、CPUボードにRTC機能を追加することができます

ATB-A810WLAN 無線LAN 拡張ボード

■ ハードウェアブロック図



■ ハードウェア仕様

項目	内容	
型式	ATB-A810WLAN	
外部 インターフェイス	・USBポート (TypeA, High Speed) x1 ・AWL13接続コネクタ (SDIO) x1 ・SDカードスロット x1	・DCジャック (EIAJ #2) x1 ・I2Cピンヘッダ (4ピン) x1 ※1 ※2 ※3
電源電圧	DC5V±5%	
動作温度	-20℃～+70℃ (結露のないこと)	
外形寸法	最大W50×D50×H15(mm) (突起物含まず)	

※1 I2Cピンヘッダは未実装、部品添付での出荷となります
 ※2 GPIOと兼用ピンのため、Armadillo-810と接続する際はGPIO×2としても利用することができます
 ※3 アットマークテクノ/社製RTCオプションモジュールOP-A400-RTCMOD-01を接続することで、CPUボードにRTC機能を追加することができます



アドバリーシステムって、どんなトコ？

アドバリーシステム株式会社は、2011年9月に設立、組み込み機器向けのハード・ソフトの設計開発・製造・販売を行っているシステムハウスです。放送機器など高い信頼性が必要な機器の開発経験をもつ技術者が複数所属し、ユーザーのニーズに応える商品づくりに取り組んでいます。



製品に関するお問い合わせは、弊社Webサイトへ
<http://www.advaly.co.jp/>

アドバリーシステム

検索

※2 沖電気工業株式会社の顔画像処理ミドルウェア「Face Sensing Engine」の略称 ※「Armadillo」は、株式会社アットマークテクノの登録商標です。 ※本カタログの仕様・内容は予告なしに変更する場合があります。

■ 開発元

アドバリーシステム株式会社

〒060-0002
 北海道札幌市中央区北2条西2丁目7番地 第2カミヤマビル5階
 TEL: 011-211-0795 FAX: 011-211-0796
 URL <http://www.advaly.co.jp> E-mail sales@advaly.co.jp

■ ご用命は